

とちぎの未来を築く「県土づくりプラン2021」（案）の概要

1 策定の趣旨

県政の基本指針となる栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」が令和3(2021)年2月に策定されることに伴い、県土整備部の部門別計画である「県土づくりプラン2021」を策定するもの。

2 計画の位置付け

「とちぎ未来創造プラン」に掲げるとちぎの将来像の実現に向けて、県土づくりの各分野において、今後5年間で重点的に進めていく施策や目標を示すもの。

3 計画期間

令和3(2021)年度 ～ 令和7(2025)年度(5年間)

4 内容

(1) 全体の構成

道路、河川・砂防、都市計画、都市公園、下水道、建築物、住宅、公共交通など、各分野における現状と課題を踏まえ、今後進めていく11の重点施策と、新たな時代の潮流の中で必要となる横断的な視点を持って進めていく5の横断的施策を位置付けている。

(2) 具体的な施策

重点施策

- 成長を支える広域道路ネットワークの充実・強化
- 誰もが安全で安心して利用できる道づくり
- 快適で円滑な移動を支える道づくり
- 未来を見据えた持続可能な道路管理
- 地域資源を活かしたサイクルツーリズム
- 令和元年東日本台風による被災箇所への早期復旧と再度災害の防止
- あらゆる関係者との協働による流域治水対策
- 「とちぎのスマート+コンパクトシティ」の実現
- 誰もが安心して快適に暮らせる住まいの確保
- 快適で魅力にあふれる都市公園づくり
- 地域の実情に応じた公共交通サービスの確保・充実

横断的施策

- 県土強靱化、防災・減災対策
- 社会資本の老朽化対策
- 協働による県土づくり
- 未来技術を活用した新しい県土づくり
- プランの推進とSDGs